

今月の人

人材バンクより南国市の生涯学習に深く寄与して下さる方を紹介していきます。



坂本孝幸さん(85歳)
芸術・文化

今月は、ボランティアグループあかつき会の代表として、演劇や講演会などの活動を行っている坂本孝幸さんを紹介し

ます。学生時代から演劇に興味があり、東京でアマチュア劇団に所属していた坂本さん、25年前高知に帰ってからも、演劇の下地ができてない状況のなか、シナリオを書いたりしていました。昭和61年劇団あかつき一座を結成。福祉施設や地域の公民館などを中心にボランティアで公演を続けています。

また、市のボランティア講座や、在宅介護の講座で講師をしたりもしています。「ボランティアを大げさに考えている人が多い。いつでも、どこでも、誰でもできる。趣味を生かせたらいいですね」という坂本さん。現在、国際交流や在宅介護の面で、誰もが気軽に参加できるボランティア活動を展開します。

短歌

絶滅を危惧されつつも雑草に
交りて清かに咲く雑草
同豊町 葛目 治子

コスモスの花野に舞げらば
秋の陽射のやわらかくして
外山 金田 初美

いささかの高い飛れ店を閉じ
夕暮どよみの秋風身に沁む
立田 北村 幸江

城跡の草むす鉄面にいこい居て
ひとり聴きあし風の砵ぐ音
同豊町 武蔵 信子

秋日受け力の限り走る児に
送る声 後山に木霊す
同豊町 葛目 愛子

土佐の海今日も勝ったと病む夫の
笑顔晴ばれ生くる船みに
西島 岡林 さよ

風止みて暮るる兼土地に近し
上末松 二宮かめ子

枝線の起伏際立つ空の秋
上末松 島田 清子

生き方を背中が語る戦老日
立田 佐竹 悦実

俳句

暁に夜半の蜻蛉を放しけり
浜改田 漢測 保

彼岸花狂暑に耐えて赤く燃え
高知市 加美じゅり

二、三人庭師来ている残暑かな
比江 永田ますき

夕すげは一番星の呼吸をして
国分 高村三喜子

厄日無事開けば点る冷蔵庫
明見 木戸 節

鉄を載る火花がとんで愛珠沙華
物部 山川 邦子

きりぎりす結の作業の針袋
前浜 中村 繁生

静かな夜すゞ虫の声美しい
十市 田所小夜子

福の神喜寿延待てど来てくれず
田村 川口 岩春

一夜では話し尽さない同窓会
十市 八松 久幸

川柳

市の統計

面積	125.11k㎡
人口	48,432人 (+5)
男	23,167人 (+16)
女	25,265人 (-11)
世帯数	18,201軒 (+11)
()内は前月比	
〔平成7年9月30日現在〕	

火災・救急

《火災》		《救急》	
発生件数	8件	出動回数	112回
建物	1件	急病	52回
山林	4件	交通事故	19回
その他	3件	一般事故	21回
被害額	15万円	その他	20回
〔平成7年9月分〕			

まほろば

年齢を重ねるにつれて、人前で挨拶する機会が増えてきたが、なかなか思ったことをうまく言えない。経験を積めば大丈夫だ、という人もいるが、経験を積むまでに何回も恥ずかしい思いをするのである。

それでも、短時間で上達する一番の近道は、上手な人のまねをすることだと思う。私の場合、あいさつの師匠を勝手に決めて、その人のまねをするように心掛けていく。よく観察していると、いくつかのコツがあることがわかってきた。一つは、聞く人にどう思われようと自分の普通話しているベースに巻き込むことである。これが個性ある挨拶につながる。

二つめは顔が微笑んでいること。本当は緊張していても、顔だけは、微笑んでいるように見せること。そうすると不思議なことに、だんだんと落ち着いてくるのである。

最後は、思っていることの八割が言えれば合格とすること。完璧やうけをねらって、自分にプレッシャーをかけてはいけません。若い人で初めから挨拶の上手な人はいないと信じて、自分なりの師匠を見つけていただき

(澤流)

広報は、地区連絡員さんたちのご協力です。の家庭にお届けしています。